

平成31年 2月 7日

足立区立花畑小学校
学校長 本間 篤子様

足立区立花畑小学校 開かれた学校づくり協議会
会長 小宮 俊一郎

平成30年度 学校関係者評価書

1 自己評価書全般について

「知・徳・体」のそれぞれにおいて教育活動の充実を図っており、十分に評価できる。今後も、発達段階に応じて、それぞれの教育活動が滞りなく行われることを期待する。

2 学校から提示された「課題」や「保護者・地域への期待について」

重点的な取組事項－1 学力向上

達成度○（おおむね達成）は妥当と評価する。

朝や放課後の補充教室を行い、日々基礎学力の向上に努めた結果、足立区の調査で通過した児童の割合が8割以上になったことは十分に評価できる。今後も、保護者・地域による丸付けボランティア、新聞を活用しての授業など、基礎学力の定着に向けての取組を確実にを行い、読書活動の充実にも注力することで、さらなる通過率の向上に努力してほしい。

重点的な取組事項－2 規範意識の醸成

達成度△（達成せず）は妥当と評価する。

全職員が生活指導上の課題を共有し指導にあたっていたが、いじめの解消率が100%とならなかったことは残念である。しかしながら、いじめの早期発見・対応をおこなっていたことは評価できる。また、道徳教育の充実に向け、研修会を開催したり授業展開の工夫をしたりしたことや、特別支援教育に関する研修を行ったことは評価に値する。

今後もこれらの取組を全体に広げることで、規範意識の醸成を図り、教員、児童の意識の向上に努めてほしい。

重点的な取組事項－3 体力向上

達成度△（達成せず）は妥当と評価する。

投力向上に向けて、授業で指導にあたったり放課後こども教室と連携して取り組んだりしたことなど、全校体制で投力の向上に努めていたこと評価できるが、記録が今ひとつであった。学年による記録の差を縮める取組を進めるとともに、引き続きオリンピック・パラリンピック関連の教育をおこなうことで、投力向上を図り、運動の楽しさを知り、自ら体を動かす児童の育成に努めてほしい。

3 その他

昨年度に引き続き、開かれた学校づくり協議会に、管理職だけでなく、主幹教諭・主任教諭が出席し、地域・保護者と連携を図りながら、よりよい学校づくりを目指していた。地域・保護者の声を受け止め、全教職員が協力して本校の教育にあたっていたことに感謝している。今後も地域・保護者・教職員の三者が一丸となって子供たちを育てていきたいと強く望んでいる。